

忍岡小 だより



令和8年10月30日



台東区立 忍岡小学校
Shinobugaoka Elementary School

〒110-0008 東京都台東区池之端2丁目1番22号
TEL: 03-3822-4661 FAX: 03-5685-3591
HP: <http://www.taitocity.net/shinobu-es/>

校長 松田 正昭

秋らしさの中で迎える運動会と音楽会

校長 松田 正昭

上野公園の木々の葉が色付き始める頃となってまいりました。東京都心では8月末から10月初旬にかけて連続降水日数が37日に及び、1886年の統計開始以降の観測史上最長記録となりました。秋はいつやってくるのだろうかと思いを馳せていたところでしたが、ようやく秋らしさを実感できる季節となりました。

1年前を振り返ってみると、当時は学校中が一つになって創立150周年記念式典の開催（令和7年11月22日）に向かっていたことを思い出します。あの頃からまもなく1年が経過しようとしていることを思うと、誠に感慨深いものがあります。現在は、そこから第一歩を踏み出し、創立200周年に向かって歴史の糸を紡ぎ始めたばかりです。

さて、10月31日（土）は、運動会が開催される予定です（雨天の場合は順延）。昨年度は特別に春の開催でしたが、今年度は例年どおり秋の開催になります。私は、各学年の子供たちが長い間努力を積み重ねている様子を見てきました。練習を始めた頃は、なかなかうまくいかず、戸惑っていた様子も見受けられました。それでも、友達や先生と一緒に励まし合いながら乗り越えてきました。今年度の運動会のスローガンは、『あきらめず 世界と未来へ 走り抜け』です。このスローガンは、代表委員会の子供たちが中心となって決定したものです。『世界と未来へ』という言葉が使われた背景には、昨年度の創立150周年のキャッチフレーズである『忍岡小から世界へ。忍岡小から未来へ。』が、多くの子供たちの心に残っているからではないかと考えています。正に、創立200周年に向けて第一歩を踏み出す年にふさわしいスローガンだと思います。運動会当日は、一人一人のはつらつとした素晴らしい活躍が見られることを期待しています。

また、11月27日（金）を児童鑑賞日、28日（土）を保護者・地域鑑賞日として、令和8年度の音楽会が開催されます。今年度の音楽会のテーマは、『Dream Harmony～次の50年を、忍岡小から～』です。このテーマには、今年の忍岡小学校のキャッチフレーズである『次の50年を、忍岡小から。』が使われており、夢と希望をもって創立200周年に向けて歩み始めようとする願いを感じます。思い起こせば、現6年生が2年生、現5年生が1年生の時の音楽会は、新型コロナウイルス感染症の影響による大きな制限がある中での開催でした。様々な制限がある中、練習も満足にできない状況がありました。今年度の音楽会では、どの学年の子供たちも、自分の思いを精いっぱい表現できる幸せを感じながら、伸び伸びと歌ったり演奏をしたりしてほしいと思っています。

子供たちは、多様な経験をとおして常に成長します。運動会や音楽会などの活動や取組を通じて多くのことを学び、感じ、考えます。例えば、自分の力の限りを発揮することによって得られる達成感、一つの演技や合唱・合奏を完成させるために、友達と心を合わせることの心地よさ、友達に惜しめない拍手を送り、互いに称え合う態度などです。運動会や音楽会のような特別な行事や取組では、成長が顕著に現れ、私たちに無限の可能性を感じさせてくれます。子供たち一人一人が健やかに成長し、可能性を大きく開花させることは、私たちの切なる願いです。私は、常に一人一人の個性と可能性を大切に見守り、より良く成長できるように関わっていきたいと思います。